

子供たちの心や体調の状態、生活リズムや気持ちの変化を記録し、チーム学校による複数の目で見守ることができるデジタル版生活記録簿ツールです。



3つの特長

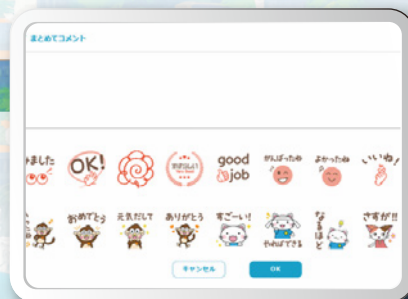
① 心・身体・学習の状態を確認し、早期発見・早期対応を実現

子供たちの生活の状態を可視化することで、変化にいち早く気づき、タイムリーに声がけができます。状態が良くない子供を検知するアラート機能付きなので、見逃しを防止します。



② 双方向のコミュニケーションでつながり、見守る

デジタルでのコミュニケーションは、紛失や渡し間違いがなくセキュアな環境でやり取りができます。スタンプを活用することで気軽に続けやすく先生からのコメントもまとめて送信することが可能です。



③ 迅速・正確な情報共有で業務負担も軽減

明日の連絡は、教科や持ち物を選択形式で選べる教科連絡に特化したテンプレートが用意されています。連絡帳に連絡事項を書き写す手間が省けるとともに、写し間違いによる忘れ物を軽減できます。



先生からのメッセージ

小学校6年担任

簡単に誰でも使えるので ICT利活用率を飛躍的にあげることができる

これまで紙で行っていた健康記録や日記、連絡帳をデジタル化したことにより、毎日同じ時間にタブレットを開く習慣ができ、利活用を促進することができました。導入前は30%ほどだった活用率が、デジタル生活ノートの導入後は、月間95%まで上がりました。

中学校3年担任

デジタルでの一元管理によって 子供たちと向き合う時間が増えた

導入前は、状態記録は紙で、生活記録はノートで、教科連絡は黒板でと、それぞれ媒体が異なっていたため、管理がとても大変でした。デジタル生活ノートを導入し、管理を一元化することで、教員の業務負担を軽減し、子供たちと向き合う時間を増やせるようになりました。



